



学校だより

1月号 令和8年1月9日発行

朝霞市立朝霞第一中学校

〒351-0013朝霞市膝折2-31

TEL: 048-461-0076

FAX: 048-467-4741

E-mail: 1chuu@asaka-s.ed.jp

目指す学校像 希望を胸に未来へ前進する学校



目標を持つ



校長 唐松 善人

明けましておめでとうございます。保護者や地域の皆様方におかれましては、希望に満ちた令和8年の新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本校の教育活動に対しまして、御理解及び御協力をいただきましたことに心より御礼申し上げます。誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、正月の時期になると、マスコミなどで「富士山」が取り上げられることが多くあります。昔より縁起のよい初夢として、「一 富士 二 鷹 三 茄子」と言われます。また、日本を代表する「富士山」を背景にして、初日の出がテレビに映されることもあります。

この富士山についてですが、「散歩の途中で富士山に登った人はいない」という言葉があります。確かに、家の周りを何となく散歩していたら、知らないうちに日本一高い富士山の頂上に登っていたということはありえません。日本一高い富士山に登頂するためには、それなりの覚悟と準備が必要となります。そこで、富士山に登頂することを成功させた人の共通点を考えてみると、以下のことが言えると思います。

- 1 富士山に登ることを心に決める。（目標を持つ）
- 2 富士山に登る準備（体力や装備など）を入念にしている。（計画を立てる）
- 3 富士山を登り始め、山頂まであきらめない。（最後まで実行する）

この中でも、特に「富士山に登ることを心に決める」ことが大切だと思います。まずは、登るという目標を持たないことには富士山に登頂することはできません。物事を成し遂げるためには、目標を持つことがとても大切です。そして、目標が自分自身にとって魅力的なものであれば、目標実現のための厳しい準備にも耐えることができるのです。

年も改まったこの時期、本校では、生徒一人一人の持つ興味やよさを活かしながら、具体的で魅力溢れる目標を持たせるように教育活動を展開していきたいと考えます。

